

博物館は見るだけじゃない！

博物館で 創造する愉しさに 出会う

文化学園大学杉並中学・高等学校

× トータルメディア開発研究所

学校とミュージアムの 新しい共創事業

文化学園大学杉並中学・高等学校とトータルメディア開発研究所は、学校における探究学習の場をミュージアムに移し、教員と学芸員が一緒になってプログラムの開発から実施を行う研究をスタートさせました。2024年度は印刷博物館の協力を得て、パイロットプログラムを実施。印刷技術を歴史的視点とデザイン的視点で紐解き、さらに生徒自身の理性と感性を重ね合わせ、展示資料の魅力を表現する学習プログラムに挑戦しました。学校では体験できないミュージアムの豊かな学習環境を活かし、科学的リテラシー・問題解決能力・社会情動的スキルの醸成を目指し、生徒たちの新たな可能性を見出していきます。文化学園大学杉並中学・高等学校では、2025年度から新たな探究学習のモデルケースとして、中学生を対象に3年間の連続プログラムを実施していく計画です。



STEP 01

実物資料を読み解く

じっくり観察し、時代背景や制作者の意図を汲み取り、多角的な視点で物事を見る力を育みます。

STEP 02

新たな魅力を伝える

自分なりに資料を読み解き、資料に新たな光を当てる創造性を育みます。



詳しい情報、学習プログラムの内容を知りたい方は下記イベントにご参加ください！ ※主催イベントHPよりお申込みください。



国内最大級の教育イベント

未来の先生フォーラム 2024 リアル

会場：桜美林大学新宿キャンパス
東京都新宿区百人町3丁目23-1

対象：日本全国の教員・教育関係者、教育に関心のある方

主催：未来の先生フォーラム
2024実行委員会

共催：株式会社朝日新聞社、桜美林大学